

EU Indicators

欧州経済指標コメント：4月ユーロ圏消費者物価(確報)

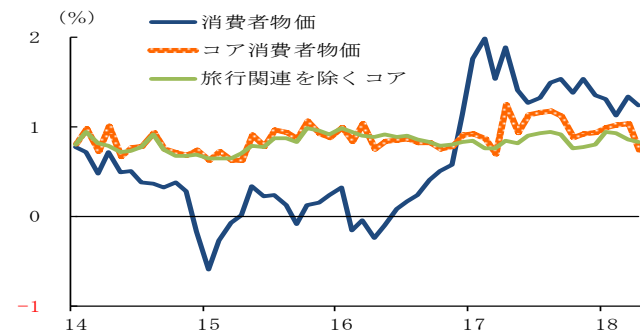
発表日：2018年5月16日(水)

～コア下振れの犯人を特定～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

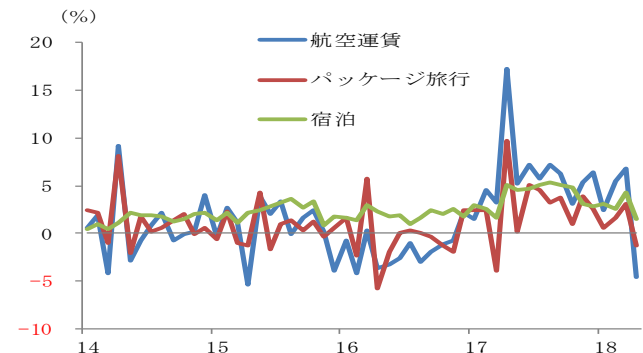
- ユーロ圏の消費者物価の4月確報値は前年比+1.2%と速報段階から不変。エネルギー価格(速報値：同+2.5%→同+2.6%)が僅かに上方修正されたが、食料・アルコール飲料・たばこ価格(同+2.5%→同+2.4%)の下方修正がこれを相殺。コア物価は速報段階から不変の同+0.7%だったが、四捨五入前では同+0.72%→同+0.74%と僅かに上方修正された。
- 新たに公表されたコア物価の内訳は、前月に18ヶ月振りに下落した衣服・履物(前月：同▲0.5%→今月：同▲0.3%)が続落したことに加え、イースター休暇時期のズレ(昨年が4月、今年が3月)が影響したとみられる航空運賃(同+6.8%→同▲4.5%)、パッケージ旅行(同+0.8%→同▲8.4%)、宿泊(同+4.3%→同+1.5%)の旅行関連項目が揃って大きく下振れした。暦要因による変動が大きい3項目を除いたコア物価は、前月からの鈍化幅がよりマイルド(同+0.9%→同+0.8%)。同計数は2015年央以降、同+0.8~1.0%の狭いレンジでの推移を続けている。
- 4月のコア物価が暦要因で一時的に下押しされていたことが確認されたが、年明け後の景気に急ブレーキが掛かるまでの高成長にもかかわらず、コア物価の歩みが弱かったのも事実。最近ドイツの労使交渉で高めの賃上げ妥結が続くなど、コア浮上に向けた初期的兆候も散見されるが、景気・物価の下振れ懸念を払拭する、より明確なサイン待ち。

■ユーロ圏：消費者物価(前年比)



注：コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギー除く
 出所：Eurostat

■ユーロ圏：旅行関連の消費者物価(前年比)



出所：Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価(%)

	2017				2018				2017				2018			
	2Q	3Q	4Q	1Q	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
消費者物価(前期比)	0.1	0.2	0.4	0.5	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.3	0.0	0.1	0.1		
(前年比)	1.5	1.4	1.4	1.3	1.3	1.5	1.5	1.4	1.5	1.4	1.3	1.1	1.3	1.2		
コア消費者物価(前年比)	1.1	1.2	0.9	1.0	1.2	1.2	1.1	0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0	0.7		
食料/アルコール/たばこ(前年比)	1.5	1.6	2.2	1.7	1.4	1.4	1.9	2.3	2.2	2.1	1.9	1.0	2.1	2.4		
食料(前年比)	1.3	1.4	2.2	1.2	1.1	1.2	1.8	2.4	2.2	1.9	1.7	0.6	1.5	1.9		
アルコール(前年比)	0.6	0.7	0.7	1.6	0.8	0.7	0.6	0.7	0.6	0.9	1.5	1.5	1.8	2.4		
たばこ(前年比)	3.2	3.2	3.7	4.7	3.2	3.3	3.2	3.3	3.7	4.0	4.0	3.8	6.3	6.1		
エネルギー(前年比)	4.6	3.4	3.5	2.1	2.2	4.0	3.9	3.0	4.7	2.9	2.2	2.1	2.0	2.6		

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。